

次期新潟市総合計画 「にいがた未来ビジョン」シンポジウム

～人口減少社会と田園資源を活用したまちづくり～

新潟市では、将来のまちづくりの基本理念や目指すべき都市像と、その都市像を実現させるための施策などを示す平成27年度からの総合計画を策定しています。

新潟市が目指す将来のイメージを市民の皆さんと共有するため、藻谷浩介さんをお招きし、次期総合計画の大きなポイントである人口減少社会を乗り越えるための、本市のもつ田園資源を有効活用する方策についてご講演いただきます。ぜひ、ご参加ください。



無料

定員
200名
事前申込制
(詳細裏面)

日時

8月23日[±]
10:00~11:30
(開場・受付開始 9:30)

会場

**朱鷺メッセ 2階
メインホール**



©齋田(わいだ)純一氏

●講演

「人口減少社会と田園資源を活用したまちづくり」

藻谷 浩介 氏

(株)日本総合研究所調査部主席研究員

山口県生まれの50歳。平成合併前3,200市町村のすべて、海外60か国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。近著に「デフレの正体」(角川Oneテーマ21)、第七回新書大賞を受賞した「里山資本主義」(角川Oneテーマ21)、「金融緩和の罠」(集英社新書)、最新刊「しなやかな日本列島のつくりかた」(新潮社、7名の方との対談集)

主催 新潟市

次期新潟市総合計画 「にいがた未来ビジョン」シンポジウム

日時 平成 26 年 8 月 23 日(土)
10:00 ~ 11:30
(開場・受付開始 9:30)

会場 朱鷺メッセ 2階 メインホール
(新潟市中央区万代島 6 番 1 号)

会場周辺駐車場には限りがありますので、公共交通機関を利用してお越しください。(駐車場は有料となります。)

新潟駅万代口バスターミナル5番線乗り場より
新潟交通 17 系統「朱鷺メッセ経由佐渡汽船行き」に乗車
「朱鷺メッセ」バス停下車。



次期総合計画案で目指す3つの都市像

次期総合計画「にいがた未来ビジョン」は、「地域・田園・自然の力を活かし、健康で安心に暮らせるまちづくり」と「日本海開港都市の拠点性を活かし、創造的に発展を続けるまちづくり」という2つのまちづくりの理念のもと、目指す8年後の都市像を描き、市民一人ひとりが力を結集し、将来に向けた都市づくりを目指し、現在策定中です。

地域 都市像Ⅰ「市民と地域が学び高め合う、安心協働都市」

～地域力・地域の絆を育成支援し、市民や地域が主役となる都市～

大地 都市像Ⅱ「田園と都市が織りなす、環境健康都市」

～田園・大地の持つ力・資源を最大限に引き出し、有効活用する都市～

世界 都市像Ⅲ「日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市」

～環日本海に位置する開港都市として、アジア・ユーラシアの平和への貢献と、国際交流を創造・実践する都市～

※次期総合計画策定の詳細については、ホームページをご覧ください。

次期新潟市総合計画

検索

<http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/sogo/jikisogo/index.html>

参加をご希望の方は、事前に電話でお申込みください。

申込先

025-243-4894 (新潟市役所コールセンター)
(受付時間▶ 8:00～21:00 年中無休)

申込期間

平成 26 年 8 月 5 日(火)～8月20日(水)
※定員になり次第、申し込みを終了させていただきます。

お問い合わせ

新潟市地域・魅力創造部政策調整課 (平日 8:30～17:30)

TEL▶025-226-2066 FAX▶025-224-3850 E-mail▶seicho@city.niigata.lg.jp